

東北

◇ 仙台支局 ◇
仙台市青葉区本町1丁目2-20
KDX仙台ビル3階
☎022(227)0685
FAX022(224)7485

仙南第一LPガス協議会白石支部（上西博

志支部長）は、白石市の小中学校13校のうち11校にGHPが採用される成果を上げた。11校はいずれもEHPとのミックス空調。すべてEHPで決まりかけていたところに、電気料金の上昇を抑制できることをアピールしてGHPとの併用に切り替えさせた。

協部 第一支 南石 仙白

小中学11校にGHP

デマンド抑制へ
全電化計画回避

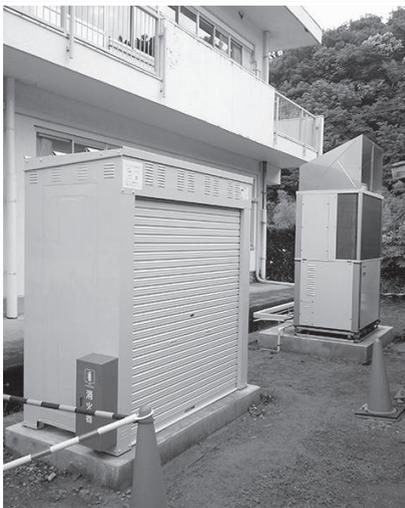
市が併用案承認

昨年秋に上西支部長が教育委員会に「ガスでできる空調」を説明。その後、上西支部長と鈴木智洋副支部長が、副市長や部長ら市の幹部にGHPをプレゼンテーションした。その際、市からデマ

ンド契約の基本料金が上がるのが悩みだと聞き、GHPなら受電設備を増強せず、電気代を抑えられるとアピールした。EHPを設置する方向で話が進んでいたため、市側からの要請もあって

地元の電気事業者団体の代表者の元に相談に行く」と、その代表者も「実は電気代が上がることを心配していた」と応じてきた。結果、EHPとGHPを併用する方向に切り替えることができた。

90馬力のGHPが採用された。2校は小規模のためEHPだけでも電気代に響かず、GHPは採用されなかった。GHPの納入などは一切、電気工事業者に任せられた。各校にLPガスを供給している事業者が配管と容器庫設置の工事を行った。3月に着工し6月末に完工した。



白川小学校に設置した容器庫と8馬力GHP

特別教室など負荷の大きな教室はGHP、小さな教室はEHP。ガス配管距離が長くなったり、露出配管が目立つ形になる2階、3階はEHP。受電設備の増設はしない。こうした考え方をベースに設計し直した。GHPとEHPの比率

「次は体育館にGHPを提案したい」と意欲を見せた。校のうち11校で13台、1